

一般社団法人高砂市観光交流ビューロー



2022年度事業報告書

2023.3.31

2022 年度事業実施概要

2022 年度においては、ようやく新型コロナウイルスの影響も緩和されつつある中、5 月には 3 年ぶりに行動制限のない大型連休を迎えました。その後も万灯祭や秋祭り、観月能など高砂市内においても、3 年ぶりに多くのイベントが開催されました。また、昨年に続きナイトファンタジーイリュージョンも開催され、感染防止に細心の注意を払いながらの実施となりましたが、誘客に関しては徐々に回復しつつある手ごたえを感じる結果となりました。このような状況の中、NPO 法人海文化 21C 様を中心とする各種団体と協力し、「日本遺産 北前船寄港地・船主集落集客事業」に参画したり、高砂市が地方創生事業を進める、「わくわく自転車プロジェクト」の一環として～自転車でめぐる～「高砂謎解きスタンプラリー」歴史編を受託し、主体的に実施するなど、高砂市の魅力を発信してまいりました。

また、昨年来の懸案であったホームページも、便利で、わかりやすく、安全にをコンセプトにリニューアルした結果、アクセス数が 2021 年度の約 120%アップとなりましたが、まだまだ満足する数には至ってはいません。引き続きリサーチやマーケティングを重ね、アップデートを重ねてゆきたいと考えております。

一方、今後増加の予想されるボランティアガイドの依頼に対応するために、新たにガイドの募集をし、個々のスキルアップのための月例会も毎月第 3 火曜日に実施し、その一環で外部講師を招き、「話し方教室」を 6 回シリーズで受講しました。ボランティアガイド実施件数は 31 回で延べ参加人数約 300 名となりました。アンケート結果からもお客様からも好評を得ております。

今後も、高砂市、高砂市教育委員会、高砂商工会議所、市内各種団体と連携を図りながら、高砂市の持つ歴史や魅力を一人でも多くの方々に知ってもらい、来訪して下さったお客様にもう一度来たいと思ってもらえる、高砂市らしさを出したおもてなしが出来る事業の展開を図っていきたくと考えております。

高砂市観光交流ビューロー事務局「結びん」

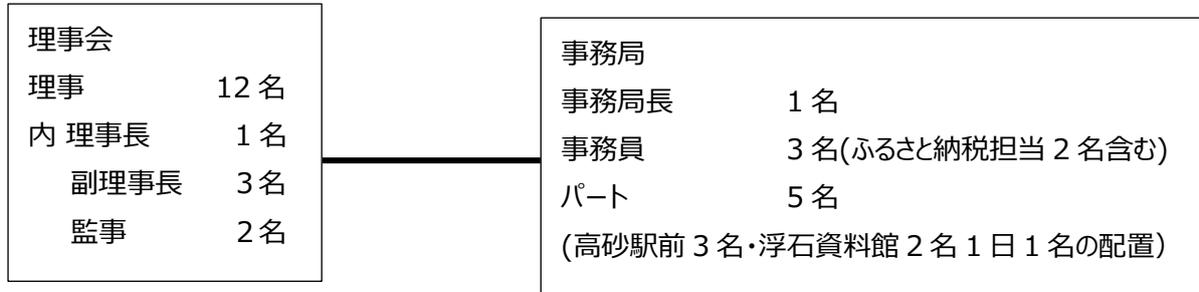


* 周囲の風景に溶け込むように、タペストリーを松右衛門帆に変更し、グレーチングを木製にしました。

1. 事務局運営事業

誘客促進事業、観光推進事業など各種事業を推進するため、担当の事務員を配置しています。

組織図と事務員の配置



2. シティーセールス事業

(1) 主体事業

ビューローが主体となって、高砂市の様々な魅力の発信や誘客促進を行いました。

(2) PR 事業

高砂市を全国の方々に知っていただくために、パンフレットの送付等によりPRを実施いたしました。また、各種マスコミ等の取材に対応。特に2023年7月～9月に実施される、ひょうごデスティネーションキャンペーンのプレキャンペーンの一環として、雑誌や旅行会社の取材をはじめ、YouTuberやホームページ作成者の取材にも積極的に対応いたしました。更に県内道の駅をはじめ県内外の観光施設に向けてイベント情報や観光案内誌「観詰ブック」などの配布を行いました。

PR 事業の一例

実施日	内容	場所
6/22(水)	撮影：DC キャンペーン (YouTube)	高砂町
6/27(月)	取材：ステーション	結びん
7/19(火)	撮影：VR 十輪寺	十輪寺
7/20(水)	撮影：VR 魚町倶楽部	魚町倶楽部
8/3(水)	取材：万灯祭	
9/3(土)	取材：テロワール旅	
9/21(水)	撮影：はりまサタデー9 (10/1 放送)	高砂町・海浜公園
9/26(月)	取材：JRDC キャンペーン	モデルコース
1/16(月)	収録：となりマッチ vs. 加古川 (生放送)	エコグリーンピアはりま
1/30(月)	松陽高校講演	兵庫県立松陽高等学校
2/10(金)	加古川南高等学校意見交換会	兵庫県立加古川南高等学校
3/17(金)	取材：まるはり	古民家カフェ



結びのまち・高砂
日本遺産街並み散歩

高砂名物「恋するソーダ」を味わい、日本最古の帆布・松右衛門帆布で小物づくり、高砂神社やレトロな建築を訪ねる。
●場所/山陽電鉄高砂駅、工楽松右衛門旧宅など・10:00/13:00集合 ☎079-441-8076(高砂市観光交流ビューロー)
体験料約2時間30分3,000円(DC特別料金) 10日前までに要予約

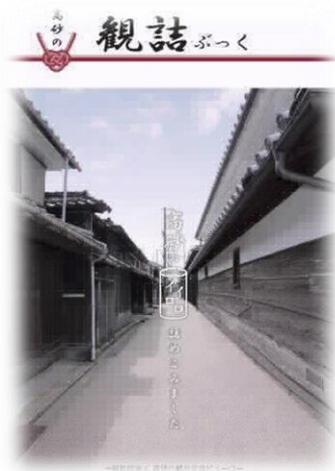
【課題】

2022年度日本遺産街並み散歩には延べ163名(ボランティアガイド案内数)の皆様が訪問されましたが、JRとのタイアップキャンペーンの為、JR駅からの二次交通と更なるコンテンツの満足度アップの必要性を痛感する。

観光パンフレット、イベントチラシ、ポスター等の配布枚数

種類	部数	種類	部数
観詰ぶっく	8,000部	高砂町ぐるぐるまっぷ	6,000部
日本三奇	5,000部	竜山めぐりまっぷ	4,000部

観光案内誌「観詰ぶっく」



「謎解きスタンプラリー」ポスター



(3) 高砂市応援大使とのタイアップ企画

(現在の応援大使 花*花様・金村義明様・吉田裕様・ぼっくりんを任命)

9月23日には工楽家旧宅開館5周年を記念して、よしもと新喜劇吉田裕様に「一日館長」に就任頂き市民の皆さんとのまち歩きなどの企画を開催いたしました。

更に、1月16日には、BSよしもとのとなりマッチに出演し、高砂市 VS 加古川市でお国自慢対決を、「エコクリーンピアはりま」を舞台に実施いたしました。

吉田裕様工楽松右衛門旧宅一日館長就任

BS よしもと となりマッチ 放送画面



ソウルフードの対決は、高砂にくてんの会
石角会長にご出演頂きました



(4) 市内でのPR活動

【自転車であぐる 謎解きスタンプラリー（歴史編）】（11月1日～1月31日）

昨年来、高砂市が「地方創生事業」で進める「わくわく自転車プロジェクト」の一環として受託、自転車で観光名所を回ってクイズに答えるイベント。市内20か所に設置するAR読み用看板を、専用アプリ（COCOAR）で読み込むと出題される3択クイズに正解することでポイントを獲得できる。100ポイント以上を集めると市内協賛企業等から提供された賞品に応募できる。また完走した先着100名にオリジナルキャップを進呈した。



◎イベント実績

- ①参加者 655件（アプリダウンロード件数）
- ②賞品応募数 191件（200ポイント賞品応募件数）
163件（100ポイント賞品応募件数）
- ③完走者数 135件（スタンプスポット20か所達成者）

2023年度は、加古川市など周辺地域にエリアを広げて、「結び編」として実施予定。

【日本遺産 北前船寄港地・船主集落事業～帆船みらいへで巡る日本遺産 北前船寄港地・船主集落～】

事業主体である、NPO 法人高砂海文化 21C 様に企画協力し、他の団体ともに「帆船みらいへプロジェクト実行委員会」に参画し、6月から準備を開始し11月12日を中心に様々な企画に携わりました。

(事業主旨)

日本遺産北前船寄港地を「帆船みらいへ」を北前船に見立てて各地の日本遺産北前船寄港地を巡る体験航海を実施、北前船寄港地・船主集落を巡ることで日本遺産に対してより理解を深め、将来的には当地高砂の他、各北前船寄港地で当該ツアーを展開することで、日本遺産北前船寄港地・船主集落を巡る新たな看板商品として全国への波及をも視野に取り組む。

(観光交流ビューローの役割)

① 高砂町デジタルマップ作成

高砂町ぐるぐるマップなどを参考に名所・旧跡・町名看板等も網羅しデジタル化したマップの作成に協力。十輪寺・魚町倶楽部・工楽松右衛門旧宅の内部を360°撮影しVR化。

完成したデジタルマップを使用したスタンプラリーを、10月1日～11月30日で実施。完走は81名。
(景品として松右衛門帆を使用した小物入れを提供)

高砂町デジタルマップ



スタンプラリーチラシ



② 高砂町まちあるきご案内

◎ 11月12日(土)

兵庫津(神戸港)～高砂
体験航海と高砂まちあるき参加のお客様
34名を4班に分けて、ボランティアガイド
メンバー8名でご案内

◎ 10月～11月

JTB 姫路支店様とタイアップし、有料の
まち歩きツアーを募集して実施。
参加者 17名

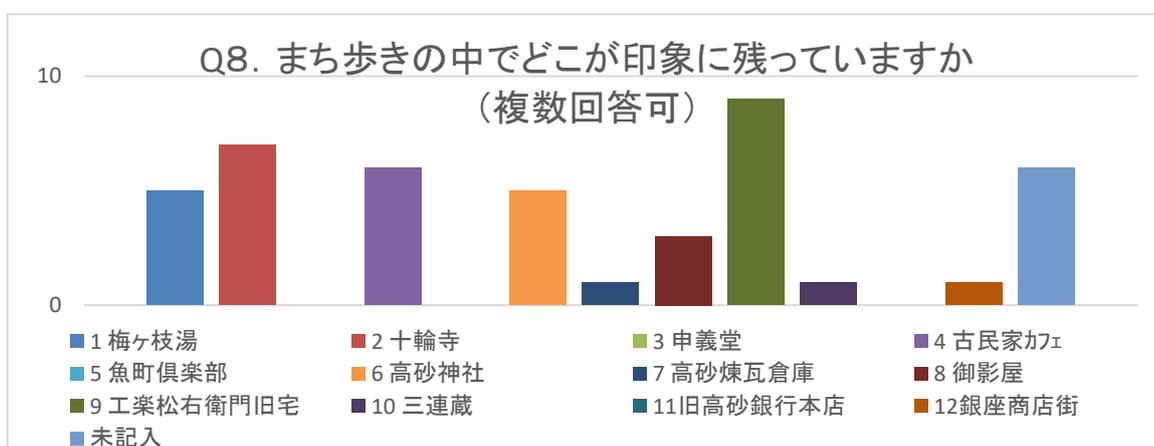
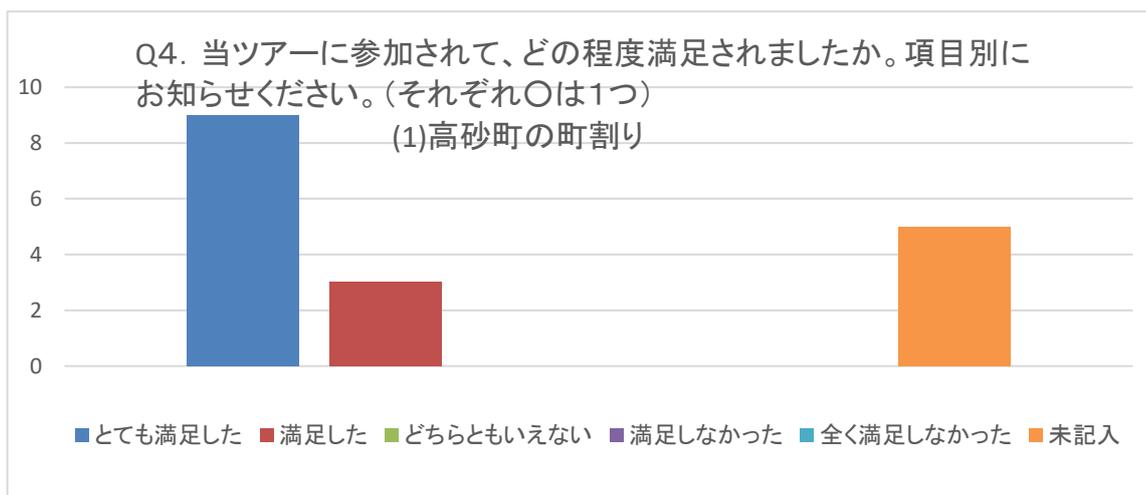
高砂ノスタルジア(まちあるき)チラシ



帆船みらいへ募集チラシ



以下、実施アンケートからの抜粋



Q10. その他、今回のツアー内容に対するご意見・改善が必要と思われる点、こんなツアーができないか、その他今後へのご要望等がございましたらお知らせください。

コース・日程	意見
まちあるき	すごく楽しかったです。見れない古民家の中をじっくり見れたしづく良かったです。
まちあるき	とても楽しかったです。案内の方も親切でした。
まちあるき	魚町倶楽部の中を見たかったです。
まちあるき	魚町倶楽部の中に入りたかった。
まちあるき	あっという間に時間がすぎ、歩いた疲れなど全くありませんでした。よい散策をありがとうございました。
まちあるき	中に入りたい建物があった。(魚町倶楽部等)

高砂にくてん文化庁 100年フード認定

文化庁では、我が国の多様な食文化の継承・振興への機運を醸成するため、地域で世代を超えて受け継がれてきた食文化を、100年続く食文化「100年フード」と名付け、継承していくことを目指す取組



3. 誘客促進事業

たかさご万灯祭、観月能の支援 2 事業に加え、市内各神社の秋祭りが 3 年ぶりに開催されました。

Night Fantasy Illusion については昨年に引き続き、11 月 19 日に実施されました。

また、今まで後援、協賛を実施していた多くの事業も同様に、多くは、3 年ぶりに実施されました。高砂市内への誘客を促進する事業、高砂市の持つ歴史・文化・景観を市内外に発信する事業への協賛、指定管理者として運営管理を実施している工楽家旧宅の事業へ「高砂市観光交流ビューロー」として支援・協力を行いました。

(1) 支援事業 3 事業

たかさご万灯祭(誘客力と発信力を持つ事業) …………… たかさご万灯祭実行委員会 (11 月 12 日に延期して実施。悪天候のため 3 日のみの開催)

Night Fantasy Illusion (発信力を持つ事業) …………… NFI 実行委員会 (11 月 19 日実施)

高砂観月能(歴史、文化の発信) …………… 高砂観月能の会(10 月 29 日実施)

後援、協力事業実施状況

開催日	名称	内容
4 月 29 日(金・祝)	荒井神社 大黒祭	理事長出席および協賛
5 月 3 日(火祝)～4 日(水祝)	生石神社 国恩祭	理事長出席および協賛
5 月 27 日(金)	北前船セミナー	『帆神』70 冊提供
7/10(日)	高砂市相撲協会「第 13 回高砂市武道振興大会」	協賛
7/23(土)	佐々木すぐる顕彰会 青い鳥合唱団 11 周年記念コンサート	後援
8/6(土)	陸上自衛隊中央音楽隊高砂市演奏会	協賛
9/25(日)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援
10/23(日)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援
10/29(土)	観月能	広告及び協賛
11/12(土)～13(日)	たかさご万灯祭	協賛
11/12(土)	万灯祭播磨灘ヨットレース 2022 大会	後援および賞品提供
11/19(土)	第 44 回花と緑の写生コンクール	後援および賞品提供
11/19(土)	第 55 回高砂菊花展覧会	後援および賞品提供
11/19(土)	ナイトファンタジーイリュージョン	協賛
11/26(土)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援
11/27(日)	令和 4 年度武蔵・伊織児童絵画・書道展	後援
12/4(日)	第 36 回高砂マラソン	後援および賞品提供
12/12(月)～18(日)	石の宝殿写真展	後援
12/25(日)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援
1/22(日)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援
1/28(土)	新春工楽松右衛門かるた大会	後援
2/11(土)	第 16 回 Candle Cafe	後援
2/26(日)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援
3/26(日)	“石の宝殿”周辺の魅力再発見ウォーク	後援

4. 利便性向上事業

高砂市へ来ていただいた方々に対して、市内をよりスムーズに、楽しく解りやすく周遊してもらうための観光ガイドの育成や活用、案内所の運営や MAP、案内看板の作成など、来訪者への利便性の向上を図るための事業を行いました。

(1) 観光案内所運営事業

高砂駅前観光案内所「ちちり」、まちの観光会館「結びん」、2020年6月からは生石神社参集殿をお借りして観光案内・ガイド施設「浮石資料館」を土日祝オープンし運営を行い、市内の観光施設やイベント、企業、店舗などの案内、市内の物産品を販売しています。

また、2019年より民間の協力により阿弥陀町長尾に高砂北観光案内所(香房たかさご食彩縁内)を開設いただき高御位山登山の拠点施設として高砂市に来ていただいた方々の利便性の向上を図りました。



駅前観光案内所「ちちり」



まちの観光会館「結びん」



浮石資料館(生石神社参集殿)



北部観光案内所(食彩縁内)

観光案内施設の利用者数（対前年）

	結びん	ちちり	浮石資料館	北観光案内所
来訪者数	10,042	2,409	6,262	3,829
前年比	170.2	200.4	121.6	123.6
問合せ件数	9,243	301	463	331
前年比	165.7	139.4	106.4	130.8

(2) 観光案内ボランティア育成及び案内事業

2022年度は、現在活動中の観光ボランティアガイドの方々に、楽しく高砂市の魅力を伝えて頂くとともに新たにボランティアガイド参加を希望する皆さんを募集いたしました。

募集の結果、13名の方が体験まち歩きに参加いただき

その中で現在7名の皆さんが常時活動に参加いただいております。

また、月一回意見交換会を実施、常にスキルアップを図っております。

募集チラシ

観光ボランティアガイド募集

笑顔を届けるボランティア・高砂市観光交流ビューロー

高砂市観光交流ビューローではこのたび高砂市に暮らしている皆さんに、高砂市の歴史や名所・伝統、文化などを詳しく見聞かせるボランティアガイドの育成事業を行います。

- 年齢・性別は一切不問です。
- 研修として現在ガイドとして活躍されている方と一緒に高砂町の町歩きガイド研修を実施します。通常のコースを約2時間30分で研修、案内させていただきます。町歩き研修の開始時間は原則10時～12時30分とさせていただきます。町歩き研修の詳細については別途案内いたします。
- 申込方法：町歩き研修会に参加したいと思われる方はこのチラシにある申込用紙にご記入のうえ、ご希望日の10日前まで必ずお申込みください。
 - ◇ できれば、お電話またはお申し込みください。
 - ◇ 申し込みは電話・FAX・メールでお願いたします。

お問い合わせは 高砂市観光交流ビューロー
TEL: 079-441-8067 FAX: 079-441-8077 Mail: guide@takasago-tavb.com

高砂市観光交流ビューロー
〒478-8501 高砂市高砂1-1-1
高砂市観光交流ビューロー
〒478-8501 高砂市高砂1-1-1

申込用紙

姓 氏 名 _____ 研修希望日 第1希望日 月 日
第2希望日 月 日
住所 _____ 電話番号 _____
〒 _____

高校生の参加もありました



話し方教室受講風景



ボランティアガイドの皆さんの研鑽の結果、お客様の満足度も上がり、リピーターの方もあります。

2022年度ボランティアガイド活動実績

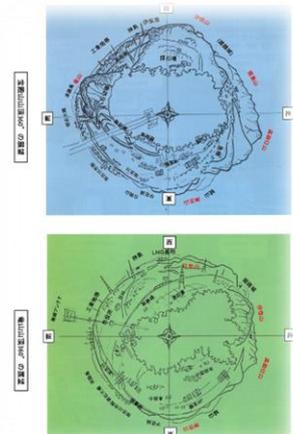
実施日	内容	場所
4/11(月)	ガイド：陵南公民館賀古の里大学 OB	高砂町
4/27(木)	ガイド：個人	高砂町
5/24(火)	ガイド：学校厚生会東播支部	高砂町
5/24(火)	打合せ：T.C.C	結びん
6/3(金)	ガイド：谷五郎氏・花光町内会長	高砂町
6/12(日)	ガイド：個人	高砂町
6/21(火)	ボランティアガイド研修	結びん
6/23(木)	ガイド：個人	高砂町
7/19(火)	ボランティアガイド研修	高砂地区コミュニティセンター
7/27(水)	ガイド：個人	高砂町
8/10(水)	加古川南高校ガイド研修	高砂町
8/27(土)	ガイド：個人	生石神社
9/27(火)	ボランティアガイド研修	結びん
10/4(火)	ガイド：加古川両荘公民館寿大学ハイキング部	高砂町
10/20(木)	ガイド：シルバー人材センター	高砂町
10/22(土)	ガイド：商工会議所	高砂神社
10/30(日)	ガイド：高砂ノスタルジア	高砂町
11/5(土)	ガイド：高砂ノスタルジア	高砂町

11/6(日)	ガイド：詩吟の会	高砂町
11/12(土)~14(月)	ガイド：みらいプロジェクト	高砂町
11/16(水)	ガイド：新日本婦人の会	高砂町
11/19(土)	ガイド：高砂ノスタルジア	高砂町
11/20(日)	ガイド：高砂ノスタルジア	高砂町
11/22(火)	ガイド：シルバー人材センター楽歩の会	高砂町
11/26(土)	ガイド：高砂ノスタルジア	高砂町
12/8(木)	神姫観光モニターツアー	高砂町
1/21(土)	ガイド：個人	高砂町
1/24(火)	ボランティアガイド研修	高砂地区コミュニティセンター
2/21(火)	ボランティアガイド研修	高砂地区コミュニティセンター
2/27(月)	ガイド：兵庫県都市政策課	高砂町
3/4(土)	ガイド：加西市観光協会	生石周辺
3/7(火)	ガイド：高砂こども園	高砂町
3/7(火)	ガイド：朝来市役所区長会	高砂町
3/21(火)	ガイド：個人	生石周辺
3/22(水)	ボランティアガイド研修	高砂地区コミュニティセンター
3/25(土)	神姫観光マイクロツアーリズム	高砂町

(3) 関係団体と協力し紙媒体を活用した案内事業

石の宝殿竜山めぐり

石の宝殿研究様の作成された、石の宝殿竜山めぐり地図の印刷を担い、人気のスポットの利便性向上に協力いたしました。前述の高砂町デジタルマップとともに高砂市民の皆さんや他の地域からのお客様の利便性向上を図ります。



5. 結びのまち推進事業

夫婦和合長寿を唄った謡曲『高砂』発祥の地として、「結びのまち」をキーワードにした誘客促進事業を行い、2020年12月6日に新たな結びのスポットとして高砂青年会議所が高砂海浜公園に設置し、市に寄贈した「愛のモニュメント」のPRを行いました。また、結びをテーマにしたイベントマップの発行や「結び」をデザインしたグッズの制作を行い、「結びのまち」としてイメージの周知につとめました。



「結び」デザインのトートバッグ（写真内左）



結びをテーマにしたスポットマップ

6. ロケ地誘致促進事業

JFC(ジャパン・フィルムコミッション)に加入し、映画、ドラマ、CM 等のロケを促進すると共に、フィルムコミッションを中心にロケ地誘致事業を進めています。また、ロケハンやロケ実施時にスムーズな対応が出来るよう組織を運営しています。

◇JFC への参加・・・【2017 年 7 月 JFC へ加入済】

◇ロケ地フェアへの参加・・・2022 年度はコロナにより不参加

事業実施状況

実施日	内容	場所
6/28(火)	定例会	結びん
8/1(月)	ロケハン：コンビニヒーローズ	採石場
8/12(金)	撮影：コンビニヒーローズ	採石場
12/13(火)	定例会	結びん
2/21(火)	定例会	結びん

問合せ件数：118 件

7. 物産品事業

(1) 市内物産品 PR 事業

コロナの感染状況も次第に落ち着き、直近の 3 年間中止になっていたイベントも徐々に再開されつつある中下記のイベントに出展し、高砂市や高砂の物産品の PR に努めました。

➤ 東京ギフトショー（9 月 7～9 日）

日本最大の見本市に高砂商工会議所様の企画で、高砂市や高砂の物産品の PR の為出展いたしました。



- 五国マルシェ（10月23日）
- 山陽電車 鉄道フェスティバル 2022（10月29日）
- 赤穂義士祭（12月14日）
- 東播磨道開通記念ウォーク（3月21日）



（2）各種グッズの製作・販売事業【収益事業】

月1回メンバーによる商品開発会議を実施し、ぼっくりんグッズなどの企画、製作を行い販売することにより収益事業を実施しました。また、ふるさと納税返礼品の中から収益が上がると思われる商品を結びん・浮石資料館でラインナップに加え、販売を開始いたしました。



2022年度結びんおよび浮石での売り上げは客数の伸長もあり、グロス売上の対前年比は結びん 143% 浮石 111%となりました。今後、商品構成等さらなる充実を図り財源の確保に努めます。

8. 委託事業

(1) ふるさと寄附金記念品発送等事業委託

ふるさと寄附金を推進する為、担当職員 2 名を配置し、ふるさと寄附金の記念品発送、開拓、企画、PR 等に関する下記の事業を実施いたしました。

1. 記念品の発送管理業務

◇ 2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）18,249 件

高砂市ふるさと寄附金前年度対比寄附額（ふるさとチョイス+楽天市場）

2021 年度		2022 年度		対前年比	
件数(件)	寄附額(円)	件数(件)	寄附額(円)	件数(%)	寄附額(%)
9,270	244,361,000	18,249	304,593,000	196	124

※ ビューロー委託分(ふるさとチョイスのみ) 2021 年度 8,308 件 寄附額 180,717,800 円

2. 記念品取り扱い事業者との交渉及び契約書締結(更新)業務

- 各事業者との調整、事業者打合せ
- 契約内容の見直し、変更
- 必要書類作成

3. 広報啓発事業

- 市外で実施される高砂市の観光啓発事業でふるさと寄附金チラシを配布。また、観光ガイドブック裏面にふるさと納税ポータルサイトの QR を掲載し高砂市へふるさと寄附金事業の広報啓発を行いました。
- ポータルサイトホームページ(ふるさとチョイス)運営管理等に関する業務
 - ・ HP にて新記念品等のお知らせ、更新
 - ・ HP 掲載画像の撮影、加工等
 - ・ HP 掲載記念品についての紹介文、内容等を各事業者に取材、作成、更新
- 広報、啓発用チラシの印刷（A4× 8,000 枚）



【ふるさと納税チラシ】

○ その他の広報活動

- ・ 兵庫県内観光協会と道の駅へパンフレットの郵送
- ・ Instagram、Facebook など SNS への配信

記念品の企画業務(新記念品発掘や他市状況の研究等)

- ・ HP 等における協力事業者の募集
- ・ 既存事業者へ新記念品提案のお願い、開発打ち合わせ
- ・ 市内事業者への記念品提供のお願い、打ち合わせ
- ・ 市等からご提案いただいた事業者との打ち合わせ、商品確認、商品撮影等
- ・ 市内事業者への取材等

4. 記念品取扱い事業者への支払い業務



5. その他の事業

- ・ 進捗管理、報告
- ・ 請求書等書類作成
- ・ 寄附希望者からメール、電話等の記念品に関する問い合わせ対応

(2)工楽家旧宅指定管理委託業務

新型コロナウイルス感染症の対応について緩和されてきたこともあり、イベントの開催、団体客の誘客を積極的に行いました。

広報・PR 事業（条例第 4 条 1 項関係）では、Instagram は公式情報投稿用と、日々の来館者との交流など、日常を投稿する工楽家旧宅スタッフアカウントを立ち上げ、様々な視点から興味・関心を持っていただけるよう工夫しました。また、市内で開催する事業を中心に周辺の観光スポット、特産品やイベント情報の発信を行い、各種イベントに参加し PR を行いました。

講座・体験学習事業（条例第 4 条 2 項関係）の定期開催のワークショップは、「いつでも体験できる」体験型観光として実施しました。

物販促進事業（条例第 4 条 3 項関係）では、高砂市の特産品を使用して作った常夜灯や竹リースなど「高砂ノ和」というオリジナル商品の販売、イベントで特産品や歴史・文化の PR を行いました。

展示（条例第 4 条 4 項関係）については、展示物の配置を変え、また、他団体企画の特別展示や工楽家に関する特別展示を行い来館者の満足度向上に努めました。

その他の事業として、スタンプラリーや謎解き、「結び」をテーマにしたイベントなど、歴史が“まち”と“人”を結ぶ「縁ノ和 en・no・wa」をテーマにイベントを開催した。地域の方々と協力し開催することで、改めて身近な観光地に目を向けてもらうことで広く情報が発信され、より多くの人に認知してもらえました。

1. 管理業務実施状況

職員を適正に配置し、サービス向上と利用増進に努めました。

館内及び屋外(駐車場トイレ・堀川遺構)の清掃、来館者への案内を実施しました。

管理体制

(単位：人)

月	責任者	副責任者	パート職員	備考
4	21	15	31	
5	19	15	32	
6	23	15	31	
7	24	15	31	
8	22	15	31	
9	20	15	29	
10	22	15	31	
11	23	15	30	
12	19	15	28	年末年始休暇(12/29～1/3)
1	19	15	28	年末年始休暇(12/29～1/3)
2	18	15	28	
3	19	15	31	

2 利用者の利用状況

バスツアーが再開したことで団体の来館が増加し、また、万灯祭や秋祭りなどの大きな行事やメディアで取り上げられることも増え、来館者の増加に繋がりました。

(1) 来館者数

月	開館日数(日)	来館者数(人)	月別1日平均 来館者数(人)	来館団体数
4	30	1,125	37.5	2
5	31	1,688	54.4	5
6	30	1,150	38.3	3
7	31	1,006	32.4	1
8	31	992	32.0	1
9	29	1,246	42.9	1
10	31	1,998	64.1	4
11	30	4,434	147.8	4
12	28	1,070	38.2	3
1	28	1,008	36.0	1
2	28	1,286	45.9	5
3	31	1,462	47.0	8
計	358	18,465	51.4	38

(2) 時間帯別来館者数

月	9～	10～15	15～17	～18	計
4	44	836	201	44	1125
5	117	1256	274	41	1688
6	40	936	154	20	1150
7	29	741	204	32	1006
8	55	727	193	17	992
9	42	976	214	14	1246
10	66	1585	314	33	1998
11	29	1148	322	2935	4434
12	53	857	143	17	1070
1	17	789	183	19	1008
2	23	995	245	23	1286
3	73	1154	219	16	1462
合計	588	12,000	2,666	3,211	18,465

(3) 来館者数総累計

来場者数総累計 2018.6～ 2021.3	2018～ 2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	合計
	77,917	9,299	15,259	18,465	120,940

3. 自主事業の実施状況

幅広い年齢層の方々に工楽家旧宅を知っていただくために、地域と連携したイベントを企画実施しました。

(1) 主催運営事業

① 展示

事業名	開催日	内容
もやう、高砂	4月1～ 3月31日	工楽長三郎が行っていた文芸活動「白泥会」に関する展示
高砂ゆかりの人物展	8月1日～10 月31日	ルネサンスみなとまち高砂主催 「森はなの世界」写真及び関係資料の展示
高砂町の提灯の展示	10月1日～ 10月11日	高砂神社秋祭りに合わせて各町の提灯の展示
5周年記念事業	10月1～ 3月31日	8月22日に開催の「玉岡かおる×高砂市長」対談イベントの様子を上映
消えた播磨の鉄道	11月1日～ 11月30日	まちかどミュージアム 高砂線と別府鉄道の写真展示
5周年記念事業	11月1日～ 3月31日	9月23日に開催の「吉田裕さん1日館長」イベントの様子を上映

高砂町の提灯の展示	11月12日～ 11月13日	万灯祭 各町の提灯をライトアップして展示
高砂ゆかりの29人展	12月1日～ 1月31日	ルネサンスみなとまち高砂主催 高砂ゆかりの人物紹介パネル展示
北前船模型展	2月20日～ 3月30日	寄贈のあった北前船模型及び説明パネルの展示

②ワークショップ

事業名	参加人数
【常夜灯木工工作】日本遺産構成ストーリーのオリジナル常夜灯を作る	41
【帆布を使った小物づくり】松右衛門帆を使った小物づくり体験	6
【宝殿焼 手びねり陶芸】オリジナル陶器づくり体験	10
【高砂染ハンカチをつくる】藍染体験	15
【ヨットセーリング体験】NPO 法人海文化 21C と共催	16

③マンホールカード配布事業

事業内容	実施期間	配布枚数
高砂市上下水道部発行「マンホールカード」配布	4/1～3/31	1,132

④主催・共催事業

事業名	開催期間	事業内容
朝ごぱん市	4月16日(土)	ぼっくりんグッズ等の高砂ならではの商品の販売。 フオスポット、イベント・まち歩きのPRを目的に出店
第2回うららか市	4月29日(金)	地域の作家やフードショップとの共催で開催し拡散力を 広げ、認知度をアップさせることを目的に開催
高砂町でつくる楽しむ1日	5月21日(土)	各種団体と共催で高砂町に長時間滞在し、各所で 買い物・体験を楽しめる体験型観光を実施
トリニティー体験学習	7月18日(月) 11月26日(土)	ヨットセーリング体験・環境学習・歴史学習を三位一体で 楽しく学べる学習会を開催
5周年記念事業	8月22日(月)	長編小説「帆神～北前船を馳せた男・工楽松右衛 門～」発刊一周年、第41回新田次郎文学賞受の お祝い、感謝状贈呈式、高砂市長との対談
5周年記念事業	9月23日(金)	高砂市応援大使の吉田裕様を一日館長に任命、「高砂 町街ぶら探検」で一般参加者と高砂神社や商店街などを 回り、参加者や町の人と交流
第4回オクトーバーマルシェ in セイエイカン	10月2日(日)	ハンドメイド雑貨及びフードの出店会場、常夜灯木工工作 体験や館内の説明を行い、日常の来館では少ない年齢層 の方にPRができた。

高砂社協ふれあいフェスタ	11月6日(日)	市内の方々に知ってもらふ事を目的に参加し、ぼっくりグッズの販売、出張ワークショップを行い、高校生ボランティアと一緒に市民に向けたPR
トライやるウィーク	11月7日(月) ～11日(金)	郷土の歴史を学び、人に伝えることやイベント準備、来館者の対応を体験
万灯祭	11月12日(土)	「結び」をテーマに嗅覚、聴覚、視覚で楽しめる演出を考え、また、願い事を書いて結ぶ「結びの常夜燈」を設置
クリスマスマーケット	12月24日(日) ～25日(日)	リンク高砂と共催で若者に目を向けてもらう事を目的に古着販売イベントを開催。それに合わせて、「工楽家旧宅謎解き」を実施
結び寿ぐバレンタイン	2月12日(日)	商工会議所青年部主催の「キャンドルカフェ」の開催に合わせて実施することで、相互にPR。イベント限定でのマップの配布フォトスポットの設置

⑤取材等

実施日	内 容
8/22	5周年記念事業「玉岡かおる×高砂市長」対談の取材
9/9	ラジオ関西「二山しよの楽屋へようこそ」出演
9/21	サンテレビ「はりまサタデー」まち歩き、イベント紹介 ロケ
11/15	BS日テレ「三宅裕司のふるさと探訪」まち歩きロケ

(2) 職員研修・講習会・会議等

①職員研修・講習会・会議等

研修・講習名	開催日	内 容
ガイド研修	7月19日	話し方教室
消防訓練	1月29日	文化財消防訓練
消防訓練	3月30日	消火器の取り扱い、避難経路の確認等

②会議

会議名	開催日	内 容
高砂地区まちづくり協議会 役員会（総会）	月1回	・高砂町内イベントの開催・連携 ・高砂来て民家の運営 ・情報発信、共有 ・共催行事予定
高砂地区保護司会研修会	3月16日	工楽松右衛門についての講演 講師として出席

次年度 2023 年度事業に向けて

一般社団法人高砂市観光交流ビューローは 2020 年度より 5 年間「工楽家旧宅」の指定管理者として認定されました。指定管理者に選定されたことを契機に、工楽家旧宅での展示内容や体験型の事業の実施など、より多くの人を楽しめる事業を展開していくよう進めてまいります。

また、工楽家旧宅を中心とした兵庫県の歴史的景観形成地区で日本遺産にも認定された高砂町全体をエリアとして高砂町の歴史を楽しく感じてもらう取り組みを進め、町全体の活性化につなげるような事業展開を進めていきます。

PR 事業においては、本年(2022 年度)に実施した情報サイトタノスから得た情報を基に、ターゲットを絞り SNS などから動画も含めた様々な方法で情報発信に努め、多くの方々に高砂市の魅力をお伝えしていけるよう進めていきたいと考えています。

収益事業については、ビューローが運営する各案内施設「ちちり」「結びん」「高砂北観光案内所」「浮石資料館」「工楽家旧宅」がそれぞれ連携しより多くの収益を上げるような工夫を進めると共に、遊びに来られた方が望むような商品の企画、開発も併せて進めていきます。

感染症対策についても、安全で安心して高砂市の歴史や文化、景観を楽しんでもらえるような取り組みを考え進めてまいります。